

令和2年度 全国消費者フォーラム

共生社会の実現に向けて

—「誰一人取り残さない」社会へ—

現代社会はさまざまな主体により構成されていますが、その程度は必ずしも一様ではありません。誰もが相互に尊重し、積極的に参画できる共生社会を実現するためには、私たち一人ひとりが支え合うことの重要性を考え、行動する必要があります。

こうした共生社会を熟成させていくことは、“誰一人取り残さない”世界の実現を目指す「持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)」にもつながるものです。

本フォーラムでは、共生社会の実現のため、また、消費者の安全・安心を地域社会全体で将来にわたって確保するため、消費者、消費者団体、NPO、事業者(団体含む)、教育関係者、行政、福祉関係者、学生などが、地域で活動、学習、調査・研究等を行った成果を報告・討論する場を提供します。

令和3年2月22日(月)

12:30~16:30
(12:00開場)

アルカディア市ヶ谷(私学会館) 東京都千代田区九段北4-2-25

参加者 消費者問題に関心のある方ならどなたでも参加できます

参加費 1,000円(消費税を含む)※会場発表者は無料

定員 257人(新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、定員を縮小しています)
※幅広く多くの皆様にご参加いただくため、各団体からの参加者は最大3名までとさせていただきます。

問合せ先 独立行政法人国民生活センター教育研修部教務課
〒108-8602 東京都港区高輪3-13-22
電話:03-3443-6207 FAX:03-3443-6201

会場

アルカディア市ヶ谷(私学会館)

東京都千代田区九段北4-2-25

アクセス▶

地下鉄(東京メトロ)有楽町線・南北線 市ヶ谷駅(A1-1)出口から徒歩2分

地下鉄(都営地下鉄)新宿線 市ヶ谷駅(A1-1・A4)出口から徒歩2分

JR中央線(各駅停車) 市ヶ谷駅から徒歩2分



日程およびプログラム

分科会(テーマ・アドバイザー) 12:30~14:00

第1分科会 消費者被害防止への取組み

アドバイザー兼司会 弁護士(国民生活センター客員講師) 池本 誠司

第2分科会 学校における消費者教育の取組み

アドバイザー兼司会 公益財団法人消費者教育支援センター主任研究員 淑徳大学総合福祉学部非常勤講師 庄司 佳子

第3分科会 連携・協働による消費者教育の取組み

アドバイザー兼司会 独立行政法人教職員支援機構つくば中央研修センター長 清國 祐二

第4分科会 SDGsー成熟した消費社会を考える取組みー

アドバイザー兼司会 公益財団法人消費者教育支援センター専務理事 首席主任研究員 柿野 成美

第5分科会 安全・安心な暮らしのための多様な取組み

アドバイザー兼司会 椋山女学園大学現代マネジメント学部教授 日本消費者教育学会会長 東 珠実

※分科会終了後、ビデオ発表及びポスター発表を行います(16:30終了)

全体会 14:40~16:00

主催者挨拶

独立行政法人国民生活センター 理事長 山田 昭典

分科会のまとめ及びメインテーマを巡る討論

各分科会アドバイザー

※全体会については別途、オンラインでも配信する予定です(参加費無料、資料なし)。

参加のお申込みや詳細については、1月中旬に当センターホームページに掲載する予定です。

申込方法

国民生活センターホームページより申込みを受付けます。

<http://www.kokusen.go.jp/seminar/info.html>

※詳細はホームページに掲載している実施要領をご覧ください。

【申込みシステムの操作等に関する問合せ先】

国民生活センター「全国消費者フォーラム」ヘルプデスク

【運営委託事業者】株式会社オーエムシー TEL:03-5362-0127(受付時間:平日9:30~17:30)

申込期間:令和2年12月18日(金)夕方から令和3年2月12日(金)夕方まで

定員になり次第、締め切らせていただきます。

